言者ムハンマドの最 の 教: れの 戒

5.0

明:

一年に一度、世界中のムスリムによってマッカで行なわれる巡礼であるハッジにおいて 言者ムハンマドが行なった、最 の 教について。

目: 事言者ムハンマド彼の残した かしい言 の数々

より: アマトッラ アブドッラ (IslamReligion.com 集)

⊟16 Aug 2010

集日 24 Oct 2020



すべき 言者ムハンマド(彼に神の えあれ)は 元 570年、 在のサウジアラビア王国 マッカにおいて生を受けました。彼は全人 へのよき模 であり、いつの 代においても 出した存在でした。そして 言者であると同 に、 治者、哲学者、雄弁家、 士、夫、父、叔父、 、祖父として、人生のあらゆる面において れていました。また彼は、世界中の何百万人もの人々に感 を与えた、 と忍耐、知 と 容さ、理知と 大さの人でもありました。

神はクルア ンにおいて、彼が全世界への慈悲として遣わされたと仰っています:

彼の 言者としての使命は、彼が40 の 、つまりおよそ西 610年 に始まり、そして632年まで きました。人々は 知の道から正しい道へと かれ、神の きによって祝福されたのです。

言者ムハンマドは彼の死期も 近の???

の に、 に「最 の 教」として知られることになる 教を行ないました。この最 の 教は信徒 への 戒というだけでなく、重要な教 をも含んでいました。そしてそれは、 言者として の使命の 焉を するものでもあったのです。

ヒジュラ 10年は、3つの理由ゆえに最も重大な年であったと考えられます。まずその年、 言者はマッカへの れの巡礼を行い、そこで最 の 教を行ないました。またこの年は、多くの代表 が 言者のもとを れ、自分たちの部族共々イスラ ムへと改宗した年でもありました。またこの年は、人々の集 が 言者のメッセ ジを受け入れることにより、信仰を受容したイスラ ムにとっての黄金期でもあったのです。

言者ムハンマドはヒジュラ 10年にマッカへと れの巡礼を行ないましたが、これはムスリムの心において、最も重大な 史的出来事です。というのもそれはハッジというイスラ ムにおける五番目の柱の 践モデルであったと同 に、 言者によって行なわれた最初で最 の巡礼でもあったからです。

言者ムハンマドは西 632年、太 の12月であるズルヒッジャ月の9日目のハッジの最中 それは一年を通して最も祝福に溢れた日です に、アラファにおいて最 の 教を行ないました。そしてこの 教が行なわれた れの巡礼には、非常に多くのムスリムが 言者に同行していたのです。

最の教:

神を 美し、そして感 した 、 言者(神が彼を称えられますよう)は言いました:

「人々よ、よく きなさい。というのも私はこの年以降、再びあなた方と共にいら

れるかどうか分からないのですから。ゆえに私の言うことを注意深く き、この言を今日この にいない者へと えるのです。

人々よ、あなた方がこの月、この日、この町を神 であると なすように、全ムスリムの生命と は神 なる信 物なのです。あなた方が された品物は、その正当なる所有者へと返 しなさい。またあなた方が害されないよう、他人を害してはなりません。あなた方が主と し、そして神があなた方の行いをお数えになることを思い出しなさい。また神は、あなた方が利子を取ることを禁じられました。ゆえに利子を伴う全ての は今 、あなた方の元手を除いて放 されます。あなた方は他人を害することもありませんし、いかなる不公平を被ることもありません。神は利子の撤をお定めになられ、そしてアッバ ス ブン アブドルムッタリブに する全ての利子も今撤されるのです…

あなた方の宗教を守るため、サタンに注意しなさい。かれは、あなた方を大きな 物事において迷妄に れることに 望しています。ゆえに小さな物事において、かれ に うことに をつけるのです。

人々よ、あなた方があなた方の女性に しある の 利を有しているのは かですが、彼女らもまたあなた方に する 利を有しているのです。あなた方が、あなた方の妻を神の信 とお しのもとに自分のものにしたことを思い出すのです。彼女らがあなた方の 利を遵守する限り、彼女らには 切に衣食を施される 利が属します。あなた方の伴 であり、献身的な援助者である女性に しよく接し、 切にしなさい。また彼女らが を守り、あなた方の望まないいかなる者とも仲良くしないことは、あなた方の彼女らに する 利です。

人々よ、 に耳を けなさい。神を崇 し、 日5回の礼 とラマダ ン月の断食を行い、

を

支 い、もし出来るならハッジを行うのです。

全人 はアダムとイブの末裔です。アラブ人が非アラブ人に、非アラブ人がアラブ人に るなどということはなく、白い者が い者に、また い者が白い者に る、などということもありません。敬虔さと善行を除けば、 かが かに る、などということはないのです。全てのムスリムは全ムスリムの同胞であり、ムスリムが同胞 を 成することを知りなさい。快く、自ら望んでそうするのではない限り、ムスリム同胞に属する物を不当に ねることは非合法です。そしてあなた方自身に不正を いてはなりません。

思い起こしなさい。いつかあなた方は自らの行いと共に、神の御前に立つのです。ゆえに注意するのです。私が去った 、正しい道を 失ってはなりません。

人々よ、私の には 言者も使徒も到来しません。また、いかなる新しい信仰もありません。ゆえに人々よ、私が える言 をよく理解するのです。私は私の背 に、2つのものを残しました: クルア ンと、私の であるスンナです。それらを踏 する限り、あなた方が迷い去ってしまうことはないでしょう。

私の言 を いた全ての者は、それをまた の者に えなさい。もしかすると 者の方が、 私から直接 いた者よりも、私の言 を

よく理解するかもしれないのですから。神よ、私があなたのメッセ ジをあなたの民に えたことにおける、私の 人であれ。」

こうして されるべき 言者は、彼の最 の 教を めくくりました。そしてこのことに し、アラファ山 で以下の 示が下ったのです:

今日に至っても 言者ムハンマドの最 の 教は、あらゆる可能なコミュニケ ション手段において、世界中の全ムスリムのもとへ届けられています。ムスリムはモスクで、そして、そのことについて想起させられるのです。この 教の中に 出される意味は に 愕すべきものであり、神の全人 に する、そして人 のお互いに する、最も重要な 利の一部について触れられています。 言者の魂はこの世を去ってしまいましたが、彼の言 はまだ私たちの心の中に生き けているのです。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/523

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。